

東近江市入札監視委員会 議事概要

開催日時及び場所	令和7年7月24日（木）午前9時50分から10時45分まで 東近江市役所 316 会議室（新館3階）		
出席委員氏名	真山 達志、竹中 喜彦		
（議題） 1 入札及び契約手続の運用状況等の報告について 審議対象期間に発注した契約金額1,000万円以上の建設工事について報告を行った。 総件数19件 総金額1,710,756,300円 （内訳）一般競争入札 0件 指名競争入札 19件 1,710,756,300円 平均落札率 95.51% 随意契約 0件 （意見等） 特になし。 審議対象期間に、指名停止等を行った事案は2件 総件数2件 （内訳）建設業法違反行為 2件 （停止期間）6箇月 2 抽出事案について 以下の案件について指名競争入札に係る指名及び落札者決定の経緯等の説明を受け、審議を行った。 3 その他 次回会議において東近江市入札監視委員会運営要綱第6条に規定する委員は、川瀬委員となった。			
審議対象期間	令和6年10月1日から令和7年3月31日まで		
抽出案件 （内訳） 指名競争入札	合計5件 5件	1 〔指名競争入札〕 令和6年度 第147号 市立永源寺中学校大規模改修工事に伴う解体・外構工事 2 〔指名競争入札〕 令和6年度 第78号 東近江市総合運動公園布引体育館大規模改修工事（機械設備工事） 3 〔指名競争入札〕 令和6年度 第101号 市道桜川石塔線道路改良工事 4 〔指名競争入札〕 令和6年度 第106号 垣見町地先水道管布設替（1工区）工事 5 〔指名競争入札〕 令和6年度 第159号 市道小池秦荘線ほか舗装修繕工事	

委員からの意見・質問とそれに対する回答	(抽出事案について) 1 について (意見等) 委 員) 再入札は何回まで可能か。 事務局) 2 回まで。それでも決まらなかった場合、ケースによってその後の対応は異なる。 (結果) 入札について問題ない。 2 について (意見等) 委 員) 資材高騰の中、予定価格の範囲内で収まったのは良かった。 (結果) 入札について問題ない。 3 について (意見等) 委 員) 本市の低入札価格調査制度の導入状況はどうか 事務局) 過去に導入を予定した案件はあるが、実績としてはない。 (結果) 入札について問題ない。 4 について (意見等) 特になし。 (結果) 入札について問題ない。 5 について (意見等) 委 員) 入札に参加した全ての事業者が最低制限価格で入札しているが、市の見解を伺いたい。 事務局) 本市では、中央公契連モデル(最低制限価格の算定基準)を採用していることに加え、材料費、人件費、単価等の積算基準を公開している。 そのため、事業者の積算能力が高いと舗装工事のように比較的単純に積算が可能となる工事については、最低制限価格を導きやすい状況にあると考える。 委 員) 県内の他自治体の事例はどうか。 事務局) 同様の事例が他自治体でも起こっている。例えば滋賀県ではその対策として、最低制限価格に、無作為にランダム係数αを乗じている 委 員) 運用面の改善を検討し、関係機関と連携して対応を進めるように。 委 員) ランダム係数については、本質的な問題の解決にはならないのではないか。 (結果) 入札について問題ない。
委員会意見の内容	(審議結果) 委員会が指定した事案については、全て適正に処理されていた。